

# 明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式ファンド

## 愛称：未来コレクター

### 運用報告書（全体版）

第4期

（決算日 2023年3月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年3月26日から2031年3月18日	
運用方針	明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンドを通じて、日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場している株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式ファンド	明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンドを主要投資対象とします。
	明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンド	日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）している株式等（DR（預託証券）等を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年2回（3月、9月の20日。休業日の場合は翌営業日。）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

受益者のみなさまへ

平素は「明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式ファンド」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは第4期の決算を行いましたので、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

 明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番2号

ホームページ <https://www.myam.co.jp/>

〈運用報告書のお問い合わせ先〉

サポートデスク 0120-565787

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

## ◎設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI オールカントリー・ワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株組 式入 率	投資信託 証券 組入比率	純資 産額
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰落 率	(参考指数)	期 騰落 率			
(設定日) 2021年3月26日	円 10,000	円 —	% —	154,651	% —	% —	% —	百万円 3,000
(第1期) 2021年9月21日	11,008	0	10.1	170,405	10.2	93.6	4.9	3,302
(第2期) 2022年3月22日	9,645	0	△12.4	183,738	7.8	91.8	6.9	2,920
(第3期) 2022年9月20日	9,234	0	△4.3	190,130	3.5	90.4	8.1	2,797
(第4期) 2023年3月20日	8,769	0	△5.0	182,682	△3.9	91.1	8.2	2,656

(注1) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは、親投資信託への投資を通じて、日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場している株式等に投資します。特定の指数を上回るまたは運動をめざした運用を行っていないため、また、同様のユニバースから構成される適切な指数がないため、ベンチマークは設定しておりません。

(注5) MSCI オールカントリー・ワールド・インデックスは、先進国および新興国を対象とした世界の株価の動きを表す代表的な指数です。MSCIインデックスは、MSCI Inc. の知的財産であり、MSCIはMSCI Inc. のサービスマークです。MSCIインデックスに関する著作権、その他知的財産権はMSCI Inc. に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いてインデックスの全部または一部を複製、頒布、使用などすることは禁じられております。またこれらの情報は、信頼のおける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性をMSCI Inc. は何ら保証するものではありません。

(注6) 設定日の参考指数は設定日前日の値を用いております。

## ◎当期中の基準価額と市況等の推移

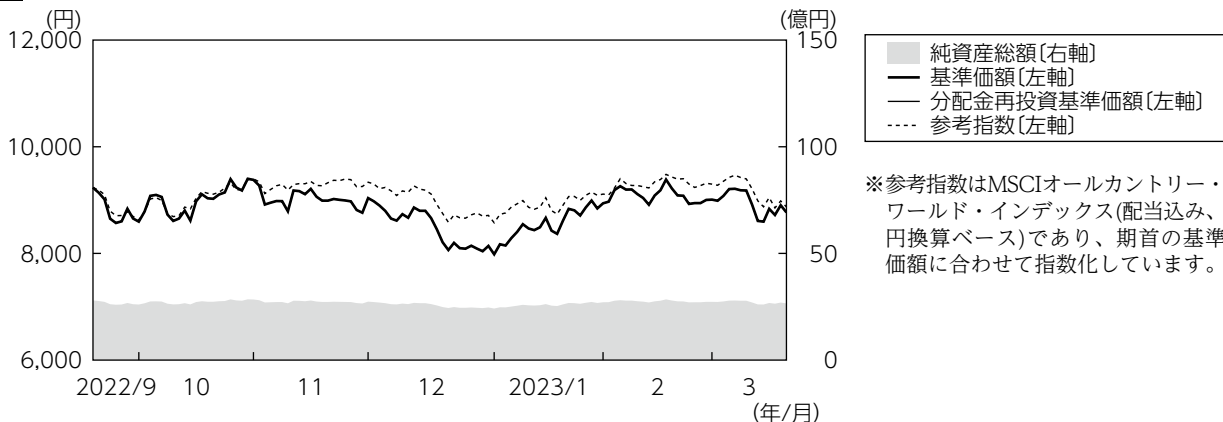
年 月 日	基準価額		MSCI オールカントリー・ワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株組 式入 率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2022年 9月20日	円 9,234	% —	190,130	% —	% 90.4	% 8.1
9月末	8,655	△6.3	179,013	△5.8	90.9	7.6
10月末	9,398	1.8	193,650	1.9	89.8	8.9
11月末	8,763	△5.1	190,567	0.2	90.4	8.4
12月末	8,140	△11.8	179,382	△5.7	91.8	7.0
2023年 1月末	8,844	△4.2	187,155	△1.6	91.5	7.6
2月末	9,003	△2.5	191,828	0.9	91.0	8.2
(期末) 2023年 3月20日	8,769	△5.0	182,682	△3.9	91.1	8.2

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 運用経過の説明

### ■ 基準価額等の推移



第4期首(2022年9月20日)：9,234円

第4期末(2023年3月20日)：8,769円(既払分配金0円)

騰落率：△5.0%(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### ■ 基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に基づき、明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンドを通じて、日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

#### (上昇要因)

- ・ 予想を上回る四半期決算、ゲーム、データセンター等の各事業で良好な業績を達成したことに加えて、AI需要急増を背景に2023年2～4月期の売上見通しが予想を上回ったことなどが要因となり、3Dグラフィックスプロセッサや関連ソフトウェアの設計・開発・販売会社であるNVIDIA CORPの株価が上昇したこと

#### (下落要因)

- ・ 米ドルが円に対して大きく下落したこと
- ・ eコマース事業はコロナ特需以来の急速な事業拡大に伴うコストの増加に直面しているほか、金融引き締めによる巨額投資の資金調達コスト上昇への警戒感が強まり、リスク回避の売りが膨らんだことなどから、世界的なeコマース会社であるAMAZON.COM INCの株価が下落したこと

## ■ 投資環境

当期のグローバル株式相場は上昇しました。期首から10月中旬にかけて、米国においてCPI（消費者物価指数）が予想を上回ったことを受け、金融引き締め長期化を警戒した動きが急速に広がり下落しました。その後11月にかけて、米国長期金利の低下や中国の「ゼロコロナ」政策の緩和による経済活動正常化期待、暖冬で天然ガス価格が下落し、欧州景気後退に対する過度な悲観が後退したことなどから上昇し、12月以降は、米国において金融引き締め長期化による景気減速を織り込みつつ相場は回復基調が続きました。2023年2月から期末にかけては、米国経済の力強さを示す経済指標の相次ぐ発表を受け、長期金利が再び上昇基調となり、金融引き締め長期化が警戒されたほか、欧米発の金融システム不安が台頭したことから、小反落しました。

当期の米ドルは円に対して下落しました。期首から2022年10月にかけては、米国では景気の堅調さ、収束の兆しのみえないインフレのため、政策金利の引き上げが続くと観測が広がり、上昇傾向が続きました。その後はインフレに鈍化傾向がみられ始めたことで、米国長期金利が低下し、米ドルの上昇が一服となりました。米ドルの下落傾向が鮮明となる中、12月に日銀のイールドカーブ・コントロールの運用見直しにより、日本10年国債利回りの変動幅を拡大するとの発表を受けて同利回りが上昇したことから、米ドルの下落が更に進みました。2023年2月以降は日銀新総裁のもと大規模な金融緩和は継続されるとの見通しが強まり、上昇しました。

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

### 明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式ファンド

期首の運用方針に基づき、明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンドの投資比率を高位に維持しました。

なお、マザーファンドの運用に関して、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに株式等の運用指図にかかる権限を委託しております。

### 明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンド

期首の運用方針に基づき、日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行い、期を通じて株式への組入比率を高位に維持しました。

当期における主な売買銘柄は以下の通りです。

(買付銘柄)

- ・ANTA SPORTS PRODUCTS LTD

中国のスポーツウェアメーカー。同国でアスレジャー（athleisure：アスレチック＋レジャー）の人気が高まっており、スポーツウェア市場におけるシェアが拡大しています。若者を中心に自国製品を好むトレンドの広がりを受けた需要の増加と、幅広い年齢層にスポーツ活動を促進する政府の取り組みによる恩恵享受が期待でき、長期的な成長が見込めると考えています。また、製品イノベーションの強化やメーカー直販モデルへの移行に注力している点も評価しており、新規購入を実施しました。

## (売却銘柄)

## ・UNITEDHEALTH GROUP INC

米国の医療保険会社。景気後退懸念の高まりを背景にヘルスケアなどのディフェンシブ株が優勢となる中、同社株も堅調な推移が続いていたものの、インフレ抑制法に盛り込まれた薬価制度改革による影響を警戒し、リスク調整のために一部売却を実施しました。しかしながら、個人のヘルスケア需要と費用が上昇する現在、費用効率の高いケアを利用する機会を提供することに尽力している点を評価しており、長期的な成長期待に関して変更はありません。

**【組入上位銘柄】**
**期首**

	銘柄名	組入比率(%)
1	AMAZON.COM INC	6.6
2	UNITEDHEALTH GROUP INC	4.9
3	VISA INC-CLASS A SHARES	4.8
4	CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	4.0
5	PROLOGIS INC	3.7

※組入比率は純資産総額に対する割合です。

**期末**

	銘柄名	組入比率(%)
1	VISA INC-CLASS A SHARES	5.2
2	AMAZON.COM INC	5.1
3	ALPHABET INC-CL A	4.3
4	VANGUARD TOTAL WORLD STOCK ETF	3.8
5	PROLOGIS INC	3.6

※組入比率は純資産総額に対する割合です。

**【組入上位業種】**
**期首**

	業種	組入比率(%)
1	ソフトウェア・サービス	17.5
2	メディア・娯楽	14.3
3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	13.5
4	小売	9.8
5	消費者サービス	9.6

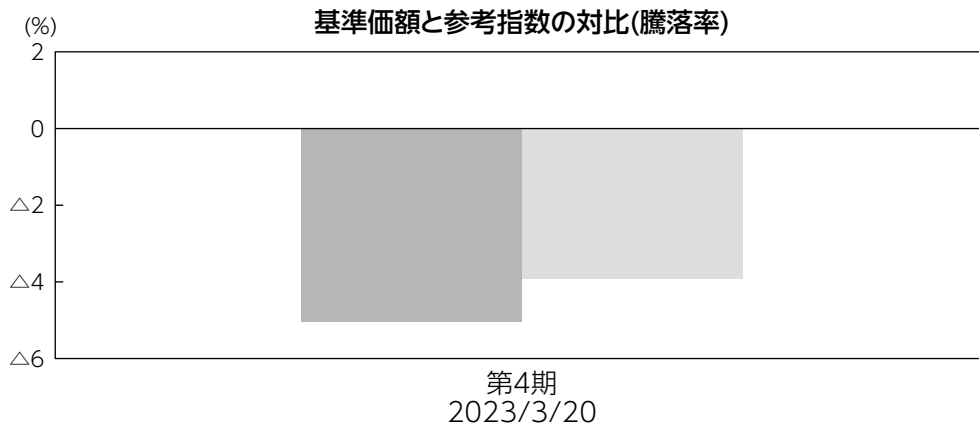
※組入比率は純資産総額に対する割合です。

**期末**

	業種	組入比率(%)
1	ソフトウェア・サービス	19.5
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	13.4
3	メディア・娯楽	12.9
4	消費者サービス	9.3
5	一般消費財・サービス流通・小売り	8.5

※組入比率は純資産総額に対する割合です。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異



※ファンドの騰落率は分配金込み

■ 基準価額 ■ MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

上記グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当期の基準価額の騰落率(分配金込み)は $\Delta 5.0\%$ となり、参考指数の騰落率は $\Delta 3.9\%$ となりました。

## ■ 分配金

- ・ 収益分配については、分配対象額の水準、基準価額水準等を勘案した結果、見送りとしました。
- ・ 収益分配にあらず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

## 分配原資の内訳 (単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第4期 (2022年9月21日～2023年3月20日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,007

(注1)対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2)当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### 明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式ファンド

引き続き、明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンドへの投資比率を高位に維持する方針です。

なお、マザーファンドの運用に関して、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに株式等の運用指図にかかる権限を委託します。

### 明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンド

引き続き、日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行い、株式への組入比率を高位に維持します。

ボトムアップ・アプローチに基づいて、イノベーションを体現する企業、イノベーションから恩恵を受ける企業に投資を行い、銘柄選定にあたっては、企業をトレンド、イノベーション、持続可能性、リスク、株価の割安度等の観点から分析・評価を行います。

## ◎1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2022年9月21日～2023年3月20日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	81円	0.916%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×期末の信託報酬率 ※期中の平均基準価額は8,800円です。
(投信会社)	(46)	(0.518)	ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価
(販売会社)	(34)	(0.382)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.016)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.015	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	( 1)	(0.013)	
(投資信託証券)	( 0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	1	0.007	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 1)	(0.007)	
(投資信託証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	3	0.036	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 1)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	( 1)	(0.016)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合計	86	0.974	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

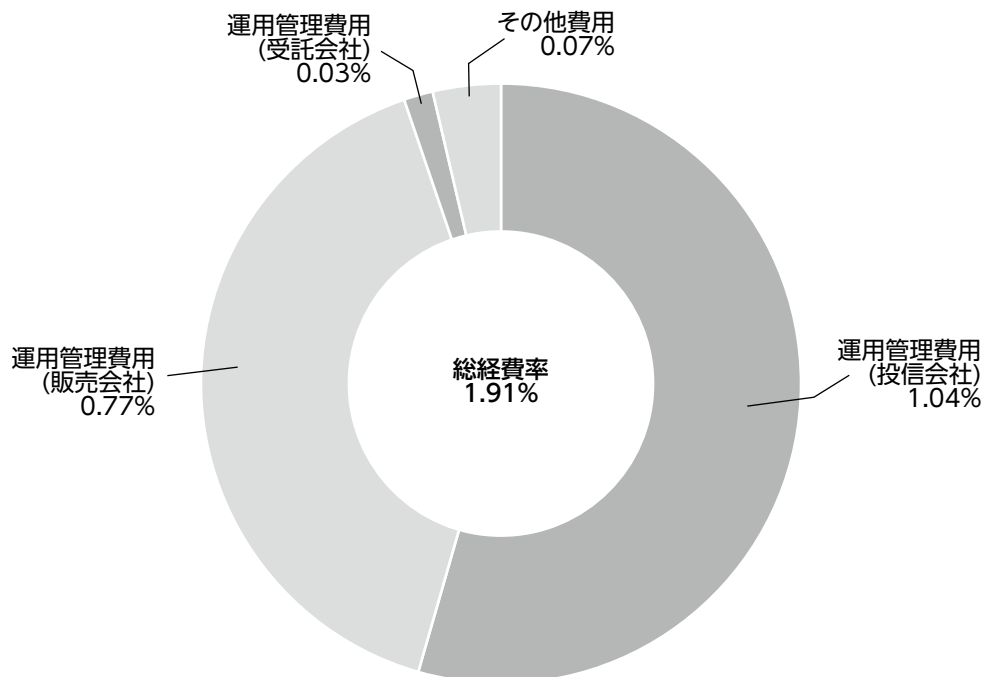
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## (参考情報) 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.91%です。



(注)費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注)各比率は、年率換算した値です。

(注)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

**◎売買及び取引の状況** (2022年9月21日～2023年3月20日)

## ○親投資信託の設定、解約状況

期中の親投資信託の設定、解約はございません。

**◎親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合**

項 目	当 期
	明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	684,156千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,422,767千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.28

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

**◎利害関係人との取引状況等** (2022年9月21日～2023年3月20日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

**◎組入資産明細表**

## ○親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンド	千口 2,923,873	千口 2,923,873	千円 2,652,537

(注1)口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注2)明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンド全体の当期末受益権口数は(2,923,873千口)です。

## ◎投資信託財産の構成

2023年3月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
明治安田ウエリントン・ 世界イノベーション株式マザーファンド	2,652,537	98.9
コール・ローン等、その他	28,523	1.1
投資信託財産総額	2,681,060	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,563,677千円)の投資信託財産総額(2,659,129千円)に対する比率は96.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=132.68円、1ユーロ=141.66円、1ポンド=161.78円、1香港ドル=16.90円、1中国元=19.2817円です。

## ◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2023年3月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,681,060,474円
コール・ローン等	28,522,605
明治安田ウエリントン・世界イノベーション 株式マザーファンド(評価額)	2,652,537,869
(B) 負 債	24,581,647
未払信託報酬	24,507,138
その他未払費用	74,509
(C) 純資産総額(A-B)	2,656,478,827
元 本	3,029,373,281
次期繰越損益金	△ 372,894,454
(D) 受益権総口数	3,029,373,281口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,769円

(注1) 当ファンドの期首元本額は3,029,119,604円、期中追加設定元本額は253,677円、期中一部解約元本額は0円です。

(注2) 1口当たり純資産額は0.8769円です。

(注3) 純資産総額が元本額を下回っており、その額は372,894,454円です。

(注4) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注5) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注6) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注7) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,968,131円)および分配準備積立金(302,320,026円)より分配対象収益は305,288,157円(10,000口当たり1,007円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注8) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用は8,565,439円です。

## ◎損益の状況

自 2022年9月21日

至 2023年3月20日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	△116,370,158円
売 買 損 益	△116,370,158
(B) 信託報酬等	△ 24,595,656
(C) 当期損益金(A+B)	△140,965,814
(D) 前期繰越損益金	△235,521,494
(E) 追加信託差損益金	3,592,854
(配当等相当額)	( 2,968,062)
(売買損益相当額)	( 624,792)
(F) 計 (C+D+E)	△372,894,454
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△372,894,454
追加信託差損益金	3,592,854
(配当等相当額)	( 2,968,131)
(売買損益相当額)	( 624,723)
分配準備積立金	302,320,026
繰越損益金	△678,807,334

# 明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンド

## 運用報告書

### 第2期

(決算日 2023年3月20日)

「明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式マザーファンド」は、2023年3月20日に第2期決算を行いました。

以下、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）している株式等（DR（預託証券）等を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ◎設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI オールカントリー・ワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株組比	式入率	投資信託 証券 組入比率	純資産額
		期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率				
(設定日) 2021年3月26日	円 10,000	% —	154,651	% —	% —	% —	百万円 2,970	
(第1期) 2022年3月22日	9,806	△1.9	183,738	18.8	92.5	6.9	2,897	
(第2期) 2023年3月20日	9,072	△7.5	182,682	△0.6	91.2	8.2	2,652	

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは、日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場している株式等に投資します。特定の指数を上回るまたは連動をめぐした運用を行っていないため、また、同様のユニバースから構成される適切な指数がないため、ベンチマークは設定しておりません。

(注4) MSCI オールカントリー・ワールド・インデックスは、先進国および新興国を対象とした世界の株価の動きを表す代表的な指数です。MSCI インデックスは、MSCI Inc. の知的財産であり、MSCI はMSCI Inc. のサービスマークです。MSCI インデックスに関する著作権、その他知的財産権はMSCI Inc. に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いてインデックスの全部または一部を複製、頒布、使用などすることは禁じられております。またこれらの情報は、信頼のおける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性をMSCI Inc. は何ら保証するものではありません。

(注5) 設定日の参考指数は設定日前日の値を用いております。

## ◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI オールカントリー・ワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株組比	式入率	投資信託 証券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2022年 3月22日	円 9,806	% —	183,738	% —	% 92.5	% 6.9	
3月末	10,325	5.3	192,981	5.0	92.6	6.9	
4月末	9,326	△4.9	184,550	0.4	92.5	6.9	
5月末	8,906	△9.2	185,069	0.7	94.0	5.5	
6月末	8,758	△10.7	181,650	△1.1	92.8	6.7	
7月末	9,409	△4.0	187,155	1.9	93.1	6.4	
8月末	9,369	△4.5	188,986	2.9	90.3	9.1	
9月末	8,874	△9.5	179,013	△2.6	91.9	7.7	
10月末	9,659	△1.5	193,650	5.4	90.5	9.0	
11月末	9,015	△8.1	190,567	3.7	91.0	8.4	
12月末	8,383	△14.5	179,382	△2.4	92.4	7.1	
2023年 1月末	9,127	△6.9	187,155	1.9	91.9	7.6	
2月末	9,305	△5.1	191,828	4.4	91.3	8.2	
(期末) 2023年 3月20日	9,072	△7.5	182,682	△0.6	91.2	8.2	

(注) 騰落率は期首比です。

◎当期中の運用経過と今後の運用方針(2022年3月23日～2023年3月20日)

1 基準価額

基準価額の推移と主な変動要因



※参考指数はMSCI オールカントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)であり、期首の基準価額に合わせて指数化しております。

基準価額は9,806円で始まり期末9,072円で終わりました。騰落率は△7.5%でした。

基準価額の主な変動要因は以下の通りです。

(上昇要因)

- 再生エネルギー分野への投資優遇策が支援材料となる中、成長が見込める再エネ関連株への資金流入が続いたことに加えて、市場予想を上回る2023年通期見通しを発表したことなどから、米国の太陽電池モジュール製造企業であるFIRST SOLAR INCの株価が上昇したこと

(下落要因)

- eコマース事業はコロナ特需以来の急速な事業拡大に伴うコスト増に直面しているほか、金融引き締めによる巨額投資の資金調達コスト上昇への警戒感が強まったことなどから、米国に本社を置く世界的なeコマース企業であるAMAZON.COM INCの株価が下落したこと

2 運用経過

運用概況

期首の運用方針に基づき、日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行い、期を通じて株式への組入比率を高位に維持しました。なお、ウエリントン・マネジメント・カンパニー・エルエルピーに株式等の運用指図にかかる権限を委託しております。

当期における主な売買銘柄は以下の通りです。

(買付銘柄)

- MONGODB INC  
自動化、モニタリング、およびデプロイメント・バックアップ向けのオープンソース・データベースプラットフォームを提供する米国のソフトウェア会社。同社は複雑なデータを扱うドキュメント指向型データベースをクラウド上で提供する、DBaaS (Database as a Service) と呼ばれるサービスを展開しています。ドキュメント指向型データベースは企業がより多くのデータをリアルタイムで早く分析したいというニーズに応えることができるという点がイノベーションであり、今後の市場の拡大余地が大きいと評価し、新規購入を実施しました。

(売却銘柄)

- UNITEDHEALTH GROUP INC  
米国の医療保険会社。景気後退懸念の高まりを背景にヘルスケアなどのディフェンシブ株が優勢となる中、同社株も堅調な推移が続いていたものの、インフレ抑制法に盛り込まれた薬価制度改革による影響を警戒し、リスク調整のために一部売却を実施しました。しかしながら、個人のヘルスケア需要と費用が上昇する現在、費用効率の高いケアを利用する機会を提供することに尽力している点を評価しており、長期的な成長ストーリーに関する見方に関して変更はありません。

**【組入上位銘柄】**
**期首**

	銘柄名	組入比率(%)
1	AMAZON.COM INC	6.6
2	ALPHABET INC-CL A	5.0
3	UNITEDHEALTH GROUP INC	4.5
4	VISA INC-CLASS A SHARES	4.3
5	PROLOGIS INC	4.2

※組入比率は純資産総額に対する割合です。

**期末**

	銘柄名	組入比率(%)
1	VISA INC-CLASS A SHARES	5.2
2	AMAZON.COM INC	5.1
3	ALPHABET INC-CL A	4.3
4	VANGUARD TOTAL WORLD STOCK ETF	3.8
5	PROLOGIS INC	3.6

※組入比率は純資産総額に対する割合です。

**【組入上位業種】**
**期首**

	業種	組入比率(%)
1	ソフトウェア・サービス	18.1
2	メディア・娯楽	16.5
3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	12.0
4	小売	10.8
5	ヘルスケア機器・サービス	7.9

※組入比率は純資産総額に対する割合です。

**期末**

	業種	組入比率(%)
1	ソフトウェア・サービス	19.5
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	13.4
3	メディア・娯楽	12.9
4	消費者サービス	9.3
5	一般消費財・サービス流通・小売り	8.5

※組入比率は純資産総額に対する割合です。

### 3 今後の運用方針

引き続き、日本および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行い、株式への組入比率を高位に維持します。

ボトムアップ・アプローチに基づいて、イノベーションを体現する企業、イノベーションから恩恵を受ける企業に投資を行い、銘柄選定にあたっては、企業をトレンド、イノベーション、持続可能性、リスク、株価の割安度等の観点から分析・評価を行います。

なお、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに株式等の運用指図にかかる権限を委託します。

## ◎1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2022年3月23日～2023年3月20日		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	2円	0.021%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※期中の平均基準価額は9,204円です。
(株式)	(2)	(0.018)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.003)	
(b) 有価証券取引税	1	0.012	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(1)	(0.012)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) その他費用	4	0.048	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.033)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(1)	(0.015)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合計	7	0.081	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## ◎売買及び取引の状況(2022年3月23日～2023年3月20日)

## (1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株	千円	千株	千円
		12	36,924	4	29,447
外国	ア メ リ カ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		713 (174)	3,357 ( )	618	4,574
	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
	アイルランド	—	—	0.89	3
	イ ギ リ ス	303	千ポンド 201	481	千ポンド 162
	香 港	305	千香港ドル 3,836	80	千香港ドル 297
	台 湾	—	千新台幣ドル —	156	千新台幣ドル 2,739
中 国	225 (24)	千中国元 1,818 ( )	—	千中国元 —	

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切り捨て。ただし、単位未満のみの場合は小数で記載。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	VANGUARD TOTAL WORLD STOCK ETF	32,269	2,885	28,013	2,539
	PROLOGIS INC	—	—	64	8
国内	HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE	1,234	40	83	3
合計口数・金額		33,503	2,926	28,160	2,551

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切り捨て。

◎株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,322,824千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,487,610千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.53

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◎利害関係人との取引状況等(2022年3月23日～2023年3月20日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ◎組入資産明細表

○国内株式

上場株式

銘 柄	期 首	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
医 薬 品 (44.8%) 第 一 三 共	—	8.7	39,054
電 気 機 器 (55.2%) キ ー エ ン ス	1	0.8	48,200
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1 2	9 87,254 < 3.3% >

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) -印は組み入れなし。

○外国株式

上場、登録株式

銘 柄	期 首	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
WALT DISNEY CO/THE	42	46	437	58,082	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
ELI LILLY & CO	31	21	705	93,596	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SKYLINE CHAMPION CORP	38	47	319	42,368	耐久消費財・アパレル
UNITEDHEALTH GROUP INC	21	10	478	63,539	ヘルスケア機器・サービス
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	4	4	725	96,270	消費者サービス
MASTERCARD INC - A	19	19	681	90,419	ソフトウェア・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	48	47	1,039	137,986	ソフトウェア・サービス
APTIV PLC	47	46	500	66,394	自動車・自動車部品
SNAP INC - A	88	260	278	36,945	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
LIVENT CORP	105	70	140	18,689	材
RINGCENTRAL INC-CLASS A	16	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CERIDIAN HCM HOLDING INC	68	48	335	44,558	ソフトウェア・サービス
CHEWY INC - CLASS A	75	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
DYNATRACE INC	68	90	350	46,474	ソフトウェア・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC	138	136	434	57,644	運 輸
ROBLOX CORP -CLASS A	28	28	125	16,683	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
STEM INC	—	121	78	10,466	資 本 財
COUPANG INC	193	160	211	28,075	一般消費財・サービス流通・小売り
SHAKE SHACK INC - CLASS A	31	31	174	23,094	消費者サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	1	45	204	27,067	ソフトウェア・サービス
BLOCK INC	16	34	255	33,913	ソフトウェア・サービス
AVALARA INC	40	—	—	—	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	4	102	1,016	134,857	一般消費財・サービス流通・小売り
ADVANCED MICRO DEVICES	—	16	157	20,939	半導体・半導体製造装置
COGNEX CORP	34	45	221	29,395	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

銘	柄	期 首		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
NVIDIA CORP		22	18	479	63,656	半 導 体 ・ 半 導 体 製 造 装 置
MICROSOFT CORP		16	24	672	89,201	ソ フ ト ウ ェ ア ・ サ ー ビ ス
ILLUMINA INC		14	17	381	50,648	医 薬 品 ・ バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NETFLIX INC		6	9	294	39,020	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
INTUITIVE SURGICAL INC		19	8	193	25,619	ヘルスケア機器・サービス
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR		93	66	439	58,298	医 薬 品 ・ バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIRST SOLAR INC		22	12	251	33,398	半 導 体 ・ 半 導 体 製 造 装 置
MERCADOLIBRE INC		2	2	331	43,985	一 般 消 費 財 ・ サ ー ビ ス 流 通 ・ 小 売 り
META PLATFORMS INC-CLASS A		17	—	—	—	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
ICON PLC		15	18	374	49,670	医 薬 品 ・ バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MONGODDB INC		—	10	224	29,829	ソ フ ト ウ ェ ア ・ サ ー ビ ス
CARGURUS INC		69	142	254	33,779	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
XP INC - CLASS A		137	136	162	21,603	金 融 サ ー ビ ス
MATCH GROUP INC		40	48	179	23,760	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
HEALTH CATALYST INC		109	147	168	22,307	ヘルスケア機器・サービス
REVOLUTION MEDICINES INC		48	57	123	16,405	医 薬 品 ・ バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEAGEN INC		14	—	—	—	医 薬 品 ・ バイオテクノロジー・ライフサイエンス
QUALTRICS INTERNATIONAL-CL A		152	—	—	—	ソ フ ト ウ ェ ア ・ サ ー ビ ス
AIRBNB INC-CLASS A		30	34	408	54,161	消 費 者 サ ー ビ ス
SOLAREGE TECHNOLOGIES INC		—	6	162	21,591	半 導 体 ・ 半 導 体 製 造 装 置
ALPHABET INC-CL A		4	85	869	115,387	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
WINGSTOP INC		11	16	306	40,636	消 費 者 サ ー ビ ス
MONSTER BEVERAGE CORP		47	47	489	64,934	食 品 ・ 飲 料 ・ タ バ コ
ROKU INC		34	21	135	17,924	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	2,101 45	2,370 43	15,776 —	2,093,285 <78.9%>	
(ユーロ・・・アイルランド)				千ユーロ		
SMURFIT KAPPA GROUP PLC		100	99	319	45,244	素 材
ユーロ 小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	100 1	99 1	319 —	45,244 <1.7%>	
(イギリス)				千ポンド		
GENUS PLC		50	100	293	47,504	医 薬 品 ・ バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRAINLINE PLC		1,041	813	205	33,306	消 費 者 サ ー ビ ス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	1,092 2	914 2	499 —	80,811 <3.0%>	
(香港)				千香港ドル		
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD		—	248	2,534	42,834	耐 久 消 費 財 ・ ア パ レ ル
CHINA TOURISM GROUP DUTY F-H		—	57	1,125	19,025	一 般 消 費 財 ・ サ ー ビ ス 流 通 ・ 小 売 り
XPENG INC - CLASS A SHARES		80	—	—	—	自 動 車 ・ 自 動 車 部 品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	80 1	305 2	3,660 —	61,859 <2.3%>	

銘	柄	期 首		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(台湾)		百株	百株	千新台幣ドル	千円	半導体・半導体製造装置
LAND MARK OPTOELECTRONICS		156	—	—	—	
小 計	株 数 ・ 金 額	156	—	—	—	
	銘 柄 数 <比 率>	1	—	—	<—%>	
(中国)				千中国元		ソフトウェア・サービス 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置
GLODON CO LTD-A		—	151	987	19,047	
SG MICRO CORP-A		25	53	803	15,493	
WILL SEMICONDUCTOR CO LTD-A		33	103	864	16,673	
小 計	株 数 ・ 金 額	58	308	2,656	51,214	
	銘 柄 数 <比 率>	2	3	—	<1.9%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	3,588	3,997	—	2,332,414	
	銘 柄 数 <比 率>	52	51	—	<87.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

(注5) 銘柄コード等の変更があった場合は、変更前後を別銘柄として記載しております。

## ○外国投資信託証券

銘	柄	期 首		当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円
VANGUARD TOTAL WORLD STOCK ETF		4,516	8,772	769	102,048
PROLOGIS INC		6,322	6,258	726	96,341
HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE		4,809	5,960	142	18,883
合 計	口 数 ・ 金 額	15,647	20,990	1,637	217,272
	銘 柄 数 <比 率>	3	3	—	<8.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ◎投資信託財産の構成

2023年3月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	2,419,668	91.0
投 資 証 券	217,272	8.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	22,189	0.8
投 資 信 託 財 産 総 額	2,659,129	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(2,563,677千円)の投資信託財産総額(2,659,129千円)に対する比率は96.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=132.68円、1ユーロ=141.66円、1ポンド=161.78円、1香港ドル=16.90円、1中国元=19.2817円です。

## ◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2023年3月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,659,129,854円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,053,812
株 式(評価額)	2,419,668,533
投 資 証 券(評価額)	217,272,721
未 収 入 金	12,072,767
未 収 配 当 金	2,062,021
(B) 負 債	6,547,419
未 払 金	6,547,343
そ の 他 未 払 費 用	76
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,652,582,435
元 本	2,923,873,313
次 期 繰 越 損 益 金	△ 271,290,878
(D) 受 益 権 総 口 数	2,923,873,313口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,072円

## ◎損益の状況

 自 2022年3月23日  
 至 2023年3月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	14,139,851円
受 取 配 当 金	14,139,851
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△228,060,834
売 買 益	441,020,348
売 買 損	△669,081,182
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,233,246
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△215,154,229
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 57,396,418
(F) 解 約 差 損 益 金	1,259,769
(G) 計 (D + E + F)	△271,290,878
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△271,290,878

(注1) 当親ファンドの期首元本額は2,955,133,082円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は31,259,769円です。

(注2) 当親ファンドの当期末元本の内訳は、明治安田ウエリントン・世界イノベーション株式ファンド2,923,873,313円です。

(注3) 1口当たり純資産額は0.9072円です。

(注4) 純資産総額が元本額を下回っており、その額は271,290,878円です。

(注5) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注6) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注7) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。